

有志舎の新刊です。2022年2月下旬刊行

まつ

# 近代民衆の生業と祀り

—労働・生活・地域祭祀の民俗変容—

佐藤雅也 著

四六判・ハードカバー・380ページ 本体価格 3,600円

近代化は民衆の生業・生活・信仰といった民俗をどう変えたのか——。日常の雑多で多様なところこそ歴史の「真実」があり、過去と未来をつなぐ人びとの「かけがえのない現在」がある。

## 【目次】

- 序章 問題意識と方法論
- 第一部 労働と経済（生産・分配・消費）と民俗の変遷
  - 第一章 近代の村落のしくみと生活の民俗
  - 第二章 用材・薪炭燃料と流送の民俗
  - 第三章 市場と民俗
  - 第四章 築地魚市場と民俗
- 第二部 地域と国家のイデオロギー（意識諸形態）の統合と民俗の変遷
  - 第五章 正月迎への切り紙
  - 第六章 地域と国家の祭りと年中行事
  - 第七章 祭りと渡物の変遷
  - 第八章 藩祖祭祀の変遷
  - 第九章 誰が戦没者を祀るのか

〈著者紹介〉佐藤雅也（さとう まさや）：1959年生まれ、仙台市歴史民俗資料館学芸員。日本近代史専攻。

～版元から～ 日本の近代化は欧米をモデルにした資本主義化であり、脱伝統などの発展理論を取り入れて社会を大きく変容させていきました。そのなかで、民衆の生活・心性も大きく変わっていき、同時にうち続く戦争は、地域や国家による戦没者の供養・慰霊と招魂の時代をもたらしたと言えます。本書は、近世から近代へと時代が移行するなかで変容していった人びとの生活・労働・信仰などのあり方を、東北の仙台地域を主な舞台として論じ、伝統社会から近代社会へと移り変わっていく歴史を民衆の視点から明らかにします。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	まつ 近代民衆の生業と祀り —労働生活地域祭祀の民俗変容— 佐藤雅也 著	日本史（近現代）
	ご担当	四六判・ハードカバー、380ページ 本体価格 3,600円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	新刊 ISBN 978-4-908672-54-5 C1021	

ご注文は (株)JRC へ

返品条件付注文です。

FAX：03-3294-2177

電話：03-5283-2230